

- 1 会議名 全員協議会
- 2 日時 令和4年3月22日(火)
午前10時～午前11時31分
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席議員 議員15名
- 5 欠席議員 なし
- 6 出席者 副市長 柴田義晴

総務部長 中村定秋、総務部専門監 奥井博昭、健康福祉部長 山北由美子、建設部長 片岡和浩、消防長 岡本康弘、教育こども未来部長 長谷川忍、秘書企画課長 秋田伸裕、同企画政策グループ主幹 小出健二、協働安全課長 小松浩、同防災安全グループ統括主査 水野功一、行政課長 佐野剛、同行政グループ主幹 兼松英知、同財政グループ主幹 井手上豊彦、福祉課長 石川文子、長寿介護課長 中野高歳、都市整備課長兼企業立地推進室長 西村忠寿、学校教育課長 近藤玲子

- 7 事務局出席者 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
- 8 議長あいさつ
- 9 副市長あいさつ

10 報告事項

(1) 一部事務組合議会の経過報告

・小牧岩倉衛生組合議会

黒川武代表議員：資料に基づき説明。

【質疑】

質疑なし

・愛北広域事務組合議会

梅村均代表議員：資料に基づき説明。

【質疑】

堀議員：議場 LED 照明増設工事の質疑において、照度を満たしていないことによるものかという問いに答えられていないが、回答がないまま終了したのか。

梅村議員：照度についての具体的な回答はなかったが、議員から自分の感覚ではそんなに暗くないのではないかと質問をされて、暗いという指摘があったという回答で終わっている。ただ、夏場にカーテンを閉めた時は特に暗くなるという説明が有り、皆さん理解された。

・愛知県尾張水害予防組合会

選出議員 梅村均：資料に基づき説明。

【質疑】

質疑なし

(2) 執行機関からの報告

① 3月定例会に追加提出予定の議案について

議案を所管する各部長：資料に基づき説明。

【確認】

確認なし

② 新たな行政評価制度について

秘書企画課長、同企画政策グループ主幹：資料に基づき説明。

同企画政策グループ主幹：施策評価シートの説明。

【質疑】

水野議員：市民評価についても、取組内容と成果指標のマトリックスによるところか。それとは別の方法か。

秘書企画課長：市民評価も庁内評価と同様のマトリックスを用いる。

宮川議員：令和4年度で3年に行った半分程を評価することだが、残りを5年度で行うと思うが、その際の対象は同じ基準にするために3年度分のものを評価するのか、それとも記憶の新しい4年度分のものを5年度に評価するのかどちらか。

秘書企画課長：5年度には、4年度分の施策の評価をする。

木村議員：評価シート作成の責任者は所属長やグループ長になると思うが、作成し、集団討議をして各課で作ってくという流れか。

秘書企画課長：評価シートはグループ長が作成することになると思うが、当然秘書企画課とヒアリングするに当たって、課内で練ったものが提出されることになるし、責任者は所属長となる。

③ 石仏公園基本設計修正業務について

都市整備課長：資料に基づき説明。

【質疑】

黒川議員：グラウンドゴルフはできるか。

都市整備課長：まだ具体的にどこというのはないが、ご利用出来るようになると思う。

大野議員：北側駐車場はそのまま残すのか。

都市整備課長：北側駐車場周りにウォーキング、ジョギングコースを作りたいと考えているため廃止の予定である。南側駐車ゾーンにすべて集約したい。

堀議員：複合遊具や健康遊具は木製が望ましいと考えるがどうか。

都市整備課長：まだ具体的には詳細を詰めていないが、例えば人工芝のプラスチックによる海洋汚染が懸念されるようなものについては環境に十分配慮して検討していきたい。

宮川議員：ゾーンの境でボールが止まるような配慮は。

都市整備課長：ソフトボール場とサッカー場については、約8～10メートル位のフェンスで囲ってしまおうと考えており、球が外に出たりしないように安全に配慮する。

宮川議員：子どもが自由に使える時間帯と動線は。ぐるっとまわってどこか入口から入るのか。

都市整備課長：ソフトボール場と芝生広場の一体利用については、県、国も厳格に運動施設の面積を考えるため、仕切ってほしいということだったので、フェンスで仕切るとはやむを得ないが、動線は入口をいくつか確保して出入りしやすいように考えたい。

水野議員：安心・安全カメラのような、施設全体を見守るものはあるか。

都市整備課長：意見をいただいた中で検討したい。

木村議員：サッカー場のタッチライン距離は決まっているか。

都市整備課長：一般コートとしては、98メートル×66メートル、フットサルは40メートル×20メートルとなっている。

木村議員：ゴールラインが40メートルになってしまうので、45メートル必要。人工芝のグラウンドはラインを多く引かれるものだが、フットサルのコートを4面取るとなると、同様か。

都市整備課長：詳細は未定。意見を聞きながら決めたい。

梶谷議員：樹木の割合や太陽光設備はどうか。

都市整備課長：緑化は検討中である。日中暑いので、日陰を極力増やしたい。緑化についても詳細は検討したい。

梶谷議員：エントランスやサービスゾーンの屋根に太陽光発電設置の検討はどうか。

都市整備課長：環境面についてもまだ具体的な検討はしていないが、今後検討していきたい。

大野議員：大会等で駐車場が必要な場合はござんじ公園を臨時駐車場として活用するのか。

都市整備課長：基本的には、総合体育文化センターと思っているが、維持管理課のほうと相談して、検討していく。

④川井野寄工業用地の整地工事及び進出企業について

企業立地推進室長：資料に基づき説明。

【質疑】

質疑なし

⑤その他

(令和4年度岩倉市防災訓練の実施日について)

協働安全課長：9月11日(日)東小学校グラウンド及び体育館で実施する予定である。

【質疑】

質疑なし

(岩倉市被災者生活再建支援金支給要綱の一部改正について)

福祉課長：資料に基づき説明。

【質疑】

堀議員：県及び市の要綱の改正日はいつか。

福祉課長：愛知県は令和2年12月25日、本市の改正は令和4年2月3日。

堀議員：岩倉市の改正が遅れた理由は。

福祉課長：愛知県の改正日は12月25日だが様式は一部保留としていた。

国で定めがされていなかったため。県より、保留としていた様式が定まった旨の通知を令和3年3月29日に受け、新年度になってから他の文言との整理の兼ね合いをあり、改正が遅れた。

(岩倉市高齢者地域見守り協力に関する協定の締結について)

長寿介護課長：資料に基づき説明。

【質疑】

木村議員：閉庁時に高齢者が行方不明となった場合等の連携は。

長寿介護課長：宿直のほうに連絡が入った場合は、長寿介護課長、若しくはグループ長に連絡が入る。

榊谷議員：新聞配達は担当者が変わった場合でもこのことをきちんと伝達されているかどうか確認をしてほしい。

長寿介護課長：伝達されているかの確認はしていなかった。依頼していく。

(3) その他

榊谷議員：1月終わりから市内でもコロナ陽性者が増え、学級閉鎖があったと思うが、状況を報告してほしい。

学校教育課長：1月21日以降、学級閉鎖があったが、小学校については13学級3学年、中学校については2学級。

榊谷議員：学級閉鎖の基準が変更されたと聞いたがどうか。

学校教育課長：以前は学級内に複数名の陽性者があった場合としていたが、令和4年2月17日付けで基準が変更され、直近3日間で感染者が3名以上で、風邪等の症状等体調不良者が多く感染が広まっている可能性が高い場合、学校医と相談し、学級閉鎖にするかどうかを判断する。

榊谷議員：学校によっては学級閉鎖がなく、少人数学級だったことが良かったと聞こえてきているが、その点の分析は。

学校教育課長：学級閉鎖の状況、感染者等を見ると、学級の児童生徒数に比例しているわけではない。

1 1 協議事項

特になし

1 2 その他

特になし